

# おうようもんだい

つぎの おはなしを よんで、に あてはまる かずを かきましょう。

1 きに すずめが 2わ とまっています。あとから 4わ きました。  
すずめは あわせて なんわに なりましたか。

はじめに きに  
とまっていた すずめ

2 わ

あとから きた すずめ

4 わ

あわせて

6 わ

【考え方】

すずめの数を○であらわして考えてみましょう。  
はじめに木にとまっていたすずめは、2わです。



あとからきたすずめは、4わです。



あわせて、6わです。



2 あかい かさが 3ぼん あります。あおい かさは 5ぼん あります。  
かさは あわせて なんぼん ありますか。

あかい かさ 3 ぼん

3

あおい かさ 5 ぼん

5

あわせて 8 ぼん

8

【考え方】

かさの数を○であらわして  
考えてみましょう。

赤いかさが 3本あります。



青いかさは 5本あります。



あわせて、かさは 8本あります。



この時期は、色の違うかさをあわせて 8本  
とすることにとまどいを感じるお子さまもい  
ます。「赤いかさと青いかさをあわせるの？」  
と感ずることは、とても素直な気持ちです。  
教え込むのではなく、「そうだね、何色でも  
いいから『かさはいくつ?』ときかれたら 8  
本になるね。」と答えます。問題に慣れていく  
と、次第にできるようになっていきます。

3 こうえんで こどもが ふたり あそんでいます。そこへ こどもが  
5にん あそびに きました。しばらくして もうひとり きました。  
こどもは ぜんぶで なんにんに なりましたか。

はじめに あそんでいた  
こどもの かず

2 にん(り)

つぎに あそびにきた  
こどもの かず

5 にん

しばらくして あそびにきた  
こどもの かず

1 にん(り)

ぜんぶで

8 にん

【考え方】

こどもの数を○であらわして考えてみましょう。  
はじめに遊んでいた子どもの数は、2人です。



つぎにあそびにきた子どもの数は、5人です。



しばらくしてあそびにきた子どもの数は、  
1人です。



全部で、8人です。

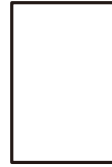
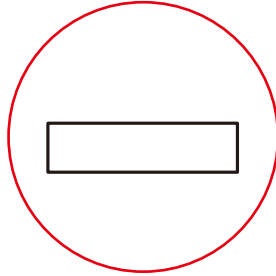
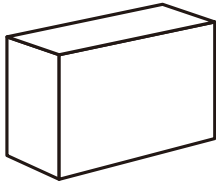


「ふたり」「ひとり」を数字で表すことができる  
ことも覚えましょう。

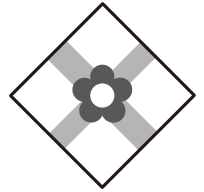
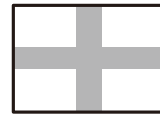
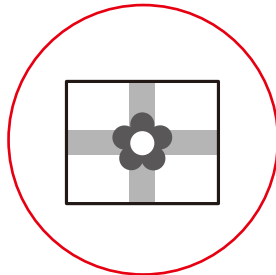
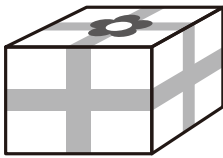
# おうようもんだい

④ うえからみると どのように 見えるでしょう。あうものを ○で  
かこみましょう。

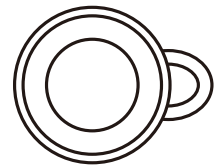
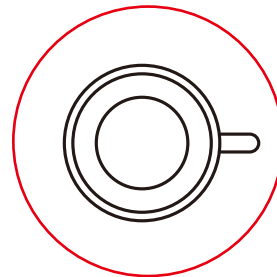
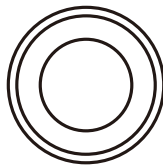
①



②



③



**【考え方】**

絵で考えると難しいですが、実物を準備すると簡単にできます。

①は箱ティッシュ

②はお菓子などの箱

③はコーヒーカップ

などを見せ、お子さまと一緒に上からのぞいてみましょう。